



九州旧石器文化研究会 第50回記念大会 九州旧石器文化研究の展望 —九州・沖縄と東アジア—

11月16日(土)(1日目)

受付 12:20～13:00

開会 13:00～13:05 挨拶

趣旨説明 13:05～13:20「九州旧石器文化研究の可能性」

第1部「東アジアからみた九州の旧石器文化」 ※公開講演会

長家 伸 (福岡市博物館長)

木崎康弘 (九州旧石器文化研究会会長)

司会: 岩谷史記 (熊本市文化市民局)

記念講演

1 13:30～14:30 「朝鮮半島における旧石器文化」

李起吉 (朝鮮大学校名誉教授)

通訳: 田中聡一 (壱岐市教育委員会)

李作婷 (国立自然科学博物館)

2 14:30～15:30 「台湾における旧石器文化」

<休憩>

研究報告

1 15:40～16:10 「琉球列島の人類文化」

大堀皓平 (沖縄県立埋蔵文化財センター)

2 16:10～16:40 「九州旧石器文化の年代と環境」

沖野 誠 (宮崎県教育委員会)

解説

16:40～17:00 「九州旧石器文化研究会の活動」

岩谷史記 (熊本市文化市民局)

11月17日(日)(2日目)

第2部「九州旧石器文化研究の新視点と展開」

司会: 越知睦和 (佐賀県文化・観光局)

研究報告

3 9:40～10:10 「九州における石刃石器群の動向」

杉原敏之 (福岡県教育庁)

4 10:10～10:40 「南九州からみた石刃・台形様石器群について」

鎌田洋昭 (指宿市役所)

<休憩>

5 10:50～11:20 「九州旧石器文化の諸課題—ナイフ形石器と細石刃—」

芝康次郎 (文化庁)

6 11:20～11:50 「西北九州の遺跡群形成と洞穴遺跡」

柳田裕三・高橋央輝 (佐世保市教育委員会)

7 11:50～12:20 「中国大陸からの視点」

加藤真二 (奈良文化財研究所)

<昼食>

公開シンポジウム

13:30～15:30 シンポジウム「九州旧石器文化研究の展望」

司会: 松本 茂 (宮崎県立西都原考古博物館)

閉会 15:30～15:40

会場 福岡市博物館 講堂

※研究会の参加は無料ですが、別途資料代が4,000円程度かかる予定です。

主催 九州旧石器文化研究会

後援 福岡旧石器文化研究会

